

結束バンドの再生法

2016.02.11/2022.07.06 改訂

トミー・マック

1. 背景

例えば「ファービ人形」や「おいかけっこアンパンマン」など、ぬいぐるみの足元の固定に結束バンドを使用しているおもちゃが多くあります。

しかし、この結束バンドは250mmや300mmの長さであり、長さの割には結束部が小さく特殊なものです。しかも100均などで売っていません。

従って、切断した結束バンドを再生して、修理に使いましょう。

2. 方法

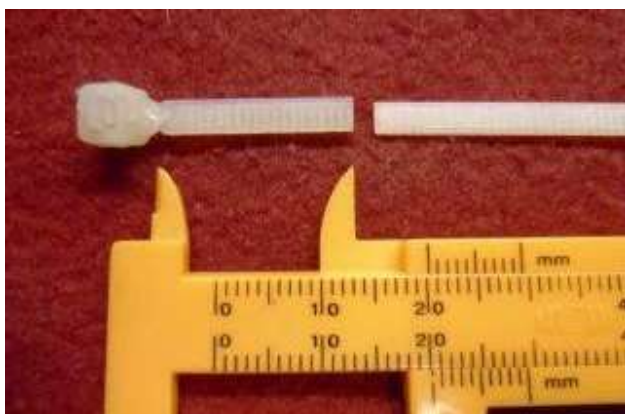
『くすぐりエルモEX』での例を示します。

(1) まず、足の結束バンドを切断

結束部に差込んである差込みを、結束部の根元で切断します。



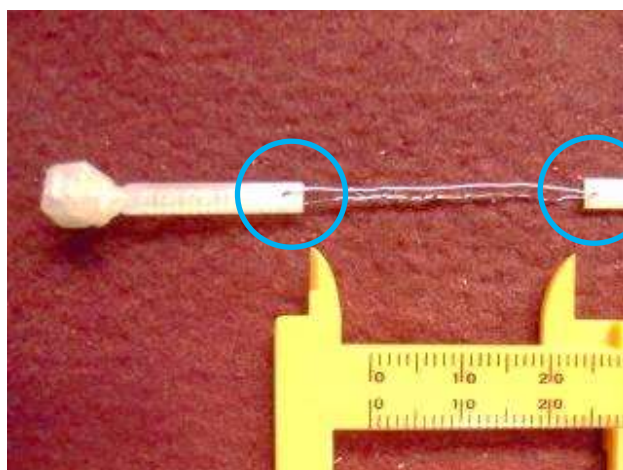
(2) 結束バンドの切断



結束部から約20mm.の所で切断します。

(3) 切断した結束バンドをステンレス線で接続

- 結束バンドにφ0.5mm位の穴（青丸）を2個開けます。
- 穴にφ0.3mmのステンレス線を通し、間隔を約30mm（結束部に差し込む長さ）を設けて、1重で縛ります。
- 結束バンドの裏と表（ギザギサ模様）とに注意し、面を合わせます。
- 縛った部分が間隔のほぼ中央になるようにし、線の先端が出来るだけ飛び出ないようにします。



結束バンドの再生法

(4) グルーガンでホットメルトをステンレス線の上に、出来るだけ平らに垂らす



裏と表にほぼ均等にします。

(5) 表面を平らに

- ホットメルトの温度が少し下がり柔らかい内に、指のひらで挟んで平らに成型します。
- 温度が高いと火傷するので、注意してください。
- 裏表を共にある程度平らになったら、グルーガンの先で更に平らにします。この時ホットメルトが両端へはみ出ますが、後で処理するので気にしないでください。

ほぼ平らにし、厚みが元の物に近くなった状態



(6) 両端を切り、幅を合わせ



(7) 結束部に残った差込みを、押し込んで取り除く



結束バンドの再生法

完 成

(8) 他への応用

例えば手持ちの結束バンドが150mmで、長さ250mmのものが欲しい場合、この再生法を使い、

- 1本の結束バンドの結束部を切り取り、
- それを残った結束バンドの差し込み部とステンレス線で接続し、
- グルーガンでホットメルトを載せ、
- 厚みと幅を調節する。

終わり